



MAINICHI



新毎日新聞

発行所:大阪市北区梅田3丁目4番5号 〒530-8251電話(06)6345-1551

毎日新聞大阪本社

©毎日新聞社 2007

トータルヘルスケアへ。



白十字

<http://www.hakujuji.co.jp>

News Click 情報サイト <http://mainichi.jp/>



初の沢村賞

ダルビッシュ有 **12**

法人所得 最高57兆円 **3**

夕張の子らに「8・6体験」継続を **30**

いじめ自殺 古着も売りつける **31**

株価・投信 **6** **8**~**10** スポーツ **12** **13**

読んであげて **19** 小説 **21** 碁・将棋 **25**

お天気



	きょう	あすから	6時	12	18	24	31(水)	1(木)	2(金)	3(土)	4(日)
大阪	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☁	☁	☀	☀
			20	20	20	20	20	70	30	20	20
			1523	1423	1621	1318	1019	1220			
京都	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☁	☁	☀	☀
			20	20	20	20	70	30	20	20	
			1422	1222	1420	1217	819	1020			
南都	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☀	☁	☁	☀	☀
			20	20	20	70	30	20	20		
			1220	1020	1318	915	717	918			

首相

対テロ新法協力要請

自民 民主 きょう 党首会談

自民、民主両党は29日、福田康夫首相（自民党総裁）と民主党の小沢一郎代表の党首会談を30日午前、国会内で行うことで合意した。守屋武昌前防衛事務次官への証人喚問を踏まえ、今臨時国会での審議日程が厳しさを増す新テロ対策特別措置法案の扱いや、会期延長問題などについて突っ込んだ意見交換をすると思われる。現行法に基づくインド洋での海上自衛隊による給油活動が11月1日に期限切れを迎えることから、首相は対テロ支援策に関し、小沢氏との間で何らかの合意を探りたい考え。今国会の与野党攻防は重要な局面を迎える。

事項を話し合いたい」と首相の意向を伝えた。党首会談をめぐっては安倍晋三前首相が給油活動継続に関し、小沢氏に拒

否されたことを退陣の理由と説明した経緯がある。

新テロ特措法案をめぐっては、11月10日に会期末を迎える国会の延長なしでの成立は不可能な情勢で、政府・与党は会期を延長し衆院を通過させることを最低限の目標としている。参院自民党幹部も29日、「衆院を通過させ、参院でも審議をしないと国際社会で日本は『テロとの戦いにやる気がない』と判断されてしまう」と述べた。

ただ、首相はその後参院で野党が否決した場合、衆分の2以上の賛成で決、成立させる慎重とみられて、月中旬の訪米を控えて11月の期限切れテロ支援再開について会談で足がかりを考えた。

一方、民主党幹部は、「首相が自民の党首討論の前に『強い意思』という強い決意を示すよう努力する

